



今回は、SGHの夏期フィールドワークの報告です。

◇スターバックス Youth Connection に参加しました！

日時：平成年7月29日、8月5日、8月12日、8月19日の4日間

SGH 研究においてフェアトレードについて取り組むグループの4名の生徒が、スターバックス 関マーゴ店で高校生プログラム 「Youth Connection*」に参加してきました。4日間のプログラムでの活動と感想を紹介します。

*「Youth Connection @ STARBUCKS」は、応募によって集まった2~4名の高校生がチームとなり協力しながら、自由な発想で地域を盛り上げるイベントを企画・開催する夏休み4日間のプログラム。成功体験や周囲から認められる経験を通して、高校生の自信と主体性を育むことを目的として、2016年より実施している取り組みである。

◇ 【1日目】お互いを知る、目標を立てる

1日目ではスターバックスがコーヒーを提供する以外にやっていることと、お客様に1杯のコーヒーを提供するにあたって何を大切にしているのかをレクチャーしてもらいました。それに加えて、私たちの企画につなげられるように店舗の様子を観察しました。

スターバックスでの初めての研修だったということもあり、とても緊張して、初めのうちはうまく自分の意見を言ったりすることができませんでした。しかし、参加したメンバー全員がユースコネクションの一員として、指導・サポートして下さる相宮さんや青木さんのレクチャーを真剣に聞き、すこしでもスターバックスについて知ろうと取り組みました。私たちが、一から企画を考えて実施すると聞いた時には、私たちにそんなことができるのか、あと残り三回の集まりで理想の自分に近づくことができるのかとても不安に思いました。しかし、やるかには成功させたいと思い、早速、空いた時間を活用して2回目の集まりに向けて必要な情報を集めて企画を考え始めました。



◇ 【2日目】イベントを企画する

2日目は私たちが行うイベントの企画をしました。来てくださったお客様に喜んでもらうために何ができるか、意見を出し合って一から考えます。私たちは、1日目に味わったコーヒーのおいしさや、コーヒー豆が違うだけでコクや酸味も違うことをお客様に知ってもらいコーヒーを今まで以上に身近に思ってもらうことを目的としました。みんなで意見を出していくと、準備するもの、当日やることがはっきりしてきました。大変そうだと不安に思いましたが、私たちが考えた企画を絶対に成功させたい気持ちのほうが大きかったです。イベント当日が楽しみになりました。



◇ 【3日目】準備と練習

1, 2日目に学んだフェアトレードの事やコーヒーの種類、つくられ方やおいしい飲み方などを実際にお店に来たお客様に伝えるための企画について話し合い、練習をしました。どのような企画にするのかとても迷いました。なぜなら、私たち自身、コーヒーについてあまり知らなかったため、学んだことをすべてお客様に伝えたいと思ってしまったからです。その中で、私たちが一番驚いた、コーヒーをおいしく飲む方法をお客様にもわかってもらいたいと考えました。企画の内容は、製造過程が異なる2つのコーヒー「スマトラ」と「ライトノート」を飲み比べてもらい、コーヒーにミルクを入れると飲みやすくなり、さらに私たちがコーヒーが一番合うと考えたお菓子、スコーンとともによりおいしく飲むことを提案するというものです。企画が決まったので、本番に向けての練習を行いました。スムーズに動けないところや、接客中に沈黙になってしまうなど、なかなかうまくできませんでした。そんなときは、アドバイスをいただき、それをもとに私たち自身でどうすればよくなるのか、どうしたらお客様に楽しんでもらえるのか改善策を考えました。試行錯誤を繰り返すうちに、とてもいい企画になるのではないかと感じました。

私たちは、働くことはもちろん、このような体験をしたことがなかったので、とても勉強になりました。そして、私たちが楽しみながら考えることができたことがよかったです。



◇ 【4日目】イベントを開催する

4日目では、店内にいるお客様に試飲をしてもらい、私たちが考えた方法でコーヒーをより身近に感じてもらうイベントを開催しました。私たちは、初めての体験だったのでとても緊張しました。コーヒーの説明も棒読みになってしまい、会話もうまく進めることができなくて、やり切れるのかなとふあんでした。でも、回数を重ねていくうちに緊張もほぐれ、笑顔で楽しくお客様と接することができました。

イベントを終えたとき、この企画に参加して本当に良かったと思いました。4人全員がそれぞれが決めた「なりたい自分」に近づくことができたと思います。また、私たちの企画がより良いものになるように支えてくださった、スターバックスの青木さん、相宮さんにとっても感謝しています。たった4日間という短い時間だったけど、多くのことを学ぶことができた貴重な時間になりました。企画を考えることの難しさやコミュニケーションをとることの難しさを知ることができました。その反面、誰かを笑顔にしたり、仲間と一つのことに一生懸命に取り組むことのうれしさや達成感を改めて感じるすることができました。この経験をSGH研究に活かし、よりよい研究ができるように頑張っていきたいです。

